

あいち民研通信発行歴 第177号（2020年1月）～第182号（2020年11月）

- ◆第177号 2020年1月27日 12頁版
- 巻頭言 新年の挨拶 * 榊達雄
寄稿 <表現の自由>と芸術と民主主義 * 小泉卓
第3期子育て・教育調査<ヒアリング調査より>
若い母親の不安、悩みはどこにあるのか * 山口正
投稿 百年前の教育の垣根見る * 吉田豊
書評 折出健二著『対話的生き方を育てる教育の弁証法』 * 澤田好江
教育・子育て情報
企画案内 子どもの権利シンポ 子どもの権利侵害を学校実態から考える
会議・集会案内
- ◆第178号 2020年3月27日発行 16頁版
- 巻頭言 ヒアリングから見えてきたこと * 丹下加代子
寄稿 一斉休校 学校職場は、子どもたちは…
「なんとかしないと…」 そんな思いが教員にも子どもにも * 小学校教員
発達障害のある子どもたち 家で自分の気持ちをコントロールするのはかなり難しい * 小学校（特別支援学級）教員
教育委員会の対応 朝令暮改ならぬ「朝令昼改」です * 中学校教員
2020年度あいち民研総会と講演のお知らせ * 運営委員会
寄稿 名古屋市で働く非常勤講師 労働基準監督署へ申告 <申告者4人の思い>
若い先生方が誇りをもって教室に立てる労働環境を築きたい * 加藤和子
「すべての教職員に人間らしい働き方」が実現できるように * 七海純子
教育条件の貧困さと非常勤講師の労働条件の劣悪さは同根 * 犬飼透
正規と臨時の壁を越えた矛盾の解決に向けて * 伊藤正人
第3期子育て・教育調査<ヒアリング調査より>
語りを聴く調査という「実践」 * 首藤貴子
第3期子育て・教育調査報告書 目次 * 調査プロジェクト
所員会議報告 * 大橋基博
投稿 最後の授業は突然やってきた * 加藤尚樹
教育・子育て情報
会議・集会案内
- ◆第179号 2020年5月15日発行 24頁版
- 2020年度あいち民研総会開催方法の変更について * 運営委員会
2020年度あいち民研総会議案 * 運営委員会
あいち民研定款
前総会以後の通信発行歴 * 事務局
研究部会の2020年度方針 * 各研究部会
2020年度発行 年報の目次 * 年報編集委員会
第3期子育て・教育総合調査報告書完成 * 調査プロジェクト
投稿 <社会教育> 進化する労働学校 * 吉田豊
新会員紹介 * 寺西裕子
教育・子育て情報
会議・集会案内

- ◆第179号別刷 同上 2頁版
 第3期子育て・教育総合調査報告書案内と目次
 子ども・若者・おとなの語りから見えてくる現代の子育て・教育
 — 子どもの願い・おとなの悩みに寄り添って —
- ◆第180号 2020年7月5日発行 20頁版
 巻頭言 新所長就任の挨拶 *大橋基博
 所長を退任して *榊達雄
 2020年度総会（書面審議）の報告
 あいち民研総会議案に関する採決結果について *総会議長 百々康治
 2020年度総会議案に対する主な質問・意見とそれに対する回答 *運営委員会
 選出された所員・監事 *運営委員会
 新所員・監事の抱負 *宇野由紀子 鎌倉博 小泉卓 首藤貴子 寺谷直輝 中村茂喜 藤岡恭子
 第1回所員会議 報告 *事務局
 同会議資料 2020年度調査・研究活動の方針と具体化 *運営委員会
 寄稿 第3期あいち民研子育て・教育総合調査報告書 執筆者・読者が語る 新刊の特徴・魅力①
 共感し、寄り添う *早川教示
 地域活動で子どもと大人を捉える あいち民研調査報告書の一視点 *刑部泰伸
 2020年度発行 年報の目次 *年度編集委員会
 投稿 75年前の教育をのぞき見る *吉田豊
 教育・子育て情報
 公開講演会案内
 会議・集会案内
- ◆第180号別刷 同上 12頁版
 特集 コロナ禍のなかで、子どもたちは、学校は、文化は…（その1）
 子どもたちに人形劇を届け続けて *人形劇団むすび座代表 大野正雄
 コロナ禍の学校教育を考える コロナ禍で立ち上がる *教育実践部会
 孫のために、おばあさん、学校へ物申す／子どもの心に寄り添ったコロナ後の教育を願って
 *山本（仮名）
 声を届けることが重要 *小泉卓
 学校は学習の保障を *澤田好江
 コロナ禍で研ぎ澄まされた「いのち」「発達」「共同」を／「新たな自己責任」様式を超える
 連帯力へ *折出健二
 コロナ禍の教育現場を直視した、今必要とされる議論を *首藤隆
- ◆第181号 2020年9月4日発行 20頁版
 巻頭言 育鵬社採択を阻止 名古屋市の来年度中学校歴史教科書 *三浦明夫
 原哲朗さんのご逝去を悼む *榊達雄
 愛知の教育情報 瀬戸市の学校で、今、何が起きているか！／小中一貫校『にじの丘学園』の問
 題点 *瀬戸子育て連絡会：原田千育・渡部しのぶ
 寄稿 第3期あいち民研子育て・教育総合調査報告書 執筆者・読者が語る 新刊の特徴・魅力②
 第一章 保育は福祉を読んで *水戸加奈子
 わたしはこう読む *首藤貴子
 寄稿 新所員・大学院生からの発信 私の研究活動・問題意識
 政治と生活の距離感を考える *宇野由紀子
 若手研究者・若手所員はあいち民研の何に貢献できるのか？ *寺谷直輝

投稿 授業の板書で式に単位をつけていますか？
教育・子育て情報
新会員紹介
会議・集会案内

*加藤尚樹
*渡部しのぶ

◆第181号別刷 同上 6頁版

特集 コロナ禍のなかで、子どもたちは、学校は、文化は… (その2)
コロナ禍で 今 子どもたち・先生たちの声は
コロナ禍における中学校の評価・評定をめぐる取り組み

*小澤邦子
*公立中学校教員

◆第182号 2020年11月4日発行

巻頭言 複合選抜制度の見直し 計画進学率はすぐ上げられる
投稿 若い教師・研究者の寄稿を読んで エール！
投稿 通学路をめぐる責任はどこにあるのか
あいち民研公開企画 梅原講演から学ぶ (関係資料と寄稿)

*本田直子
*中村茂喜
*加藤豊裕

梅原利夫講演レジュメ

寄稿 学校導入期のオンライン教育の幻想と近未来

*子安 潤

寄稿 これからの教師像に向かう芽は、この足下にある

*折出健二

質疑・意見記録と寄せられた感想

寄稿 第3期あいち民研子育て・教育総合調査報告書 執筆者・読者が語る 新刊の特徴・魅力②
伸びようとする子どもたちとそれを支える大人たちを励ます／一質問紙調査では得がたい、生
の声を聴き取る研究の重要性の再確認を一

*山田隆幸
*原田千育

瀬戸親育ちの会で新刊を読んで話し合ったこと

新刊あんない (再掲)

教育・子育て情報

会議・集会案内

◆第182号別刷 同上 7頁版

特集 コロナ禍のなかで、子どもたちは、学校は、文化は… (その3)
「コロナ禍」の学校について
コロナ禍のなかで、子どもたちは、学校は、文化は…
コロナ禍における学校の様子

*佐藤涼太
*青島慎次
*武田 剛